

教科	理科	科目（単位数）	物理基礎（2）、物理（2）	学年	2	類型	理系
学習目標	日常生活の自然現象についての観察・実験を通して、基本的な概念や原理・法則を理解させ、その基本概念・法則を基に様々な現象を理論的に実証していく思考力と論理性・探究心を育てる。						
期間	単元（学習内容）	学習の到達目標				自己評価	
年度初～ 1学期 中間考査	総合物理①第1編 力と運動 第1章 運動の表し方	<ul style="list-style-type: none"> ・速度や加速度など、大きさと向きを持つ物理量が扱えるようになる。 ・等加速度直線運動の式を用いて定量的に理解する。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
1学期中間～ 期末考査	総合物理①第1編 力と運動 第2章 運動の法則	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな力について理解し、運動方程式が立てられるようになる。 ・力のモーメントと剛体のつりあいについて理解する。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
1学期期末～ 2学期 中間考査	総合物理①第1編 力と運動 第3章 仕事と力学的エネルギー 第4章 運動量の保存	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事の定義、仕事とエネルギーの関係について学び、力学的エネルギー保存則やそれが成り立つ条件を理解する。 ・運動量保存則と反発係数、力学的エネルギー保存則の使い分けについて理解する。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
2学期中間～ 期末考査	総合物理①第1編 力と運動 第5章 円運動と万有引力 第2編 熱と気体 第1章 熱と物質	<ul style="list-style-type: none"> ・円運動、単振動という運動の特徴を学び、単振動を表す数式の意味を理解する。 ・熱力学に関する物理量を理解し、さまざまな状態変化に対して立式できる。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
2学期期末～ 3学期 学年末考査	総合物理①第2編 熱と気体 第2章 気体のエネルギーと状態変化 第3編 波 第1章 波の性質 第2章 音	<ul style="list-style-type: none"> ・理想気体に当てはまる諸法則について学び、気体の状態変化を定量的に理解する。 ・波の基本的な性質について学び、音波の波としての性質について理解する。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
3学期 学年末考査～ 年度末	総合物理②第3編 波 第3章 光	<ul style="list-style-type: none"> ・光の干渉について、具体例を学び干渉の条件がどのように変化するか理解する。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
使用教材 (教科書・副教材)	「改訂版 総合物理①②」数研 「2019 セミナー物理基礎+物理」第一学習社						
学習方法	授業と復習 （予習を課していない分、授業への取り組み方で大きく成績が変動してしまうので、積極的に授業に参加すること）						
評価方法	①定期考査 ②提出物 ③授業で行う活動への取り組み						